

学生プロジェクト

学生プロジェクトとは

「学生プロジェクト」は、学生の自由で、独創的な発想に基づく学際性のある 社会との共創的なイベント、活動に対して人間科学研究科附属共創センターが経費を援助して、その実現を支援することをプロジェクトです。学生プロジェクトは人間科学部もしくは人間科学研究科の学生2名以上で構成されています。

プロジェクト①

人間科学部四学系交流会

実施日 2022年2月6日(日)

参加者数 人間科学部の学部生、大学院生、教員など13名

実施内容

2022年2月6日(日)、zoomにて、大阪大学人間科学研究科附属未来共創センター主催・未来共創センター学生プロジェクト企画「四学系交流会」を行った。この交流会は、二年次秋冬学期以降に相互の専門領域について触れる機会が少ないという人間科学部の現状を受けて、それぞれの学系の枠を超えた研究発表及びディスカッションを行うことで、普段交流のない専門領域同士の交流を図り、相互理解を深めることを目的として開催されたものである。当日は、人間科学部の四学系の学部生を中心に、行動学系や共生学系の教員、共生学系の大学院生など、様々な所属の方に参加して頂くことが出来た。



プロジェクト②

シニアの方向けドローン操縦体験会

実施日 2022年4月20日(水)

参加者数 大阪大学学生3名・シニアの方14名・REDEE下山様

実施内容

本プロジェクトの目的は、①シニアの方にドローン操縦を通じてデジタル機器への抵抗を減らしていただくこと②吹田市の地域コミュニティづくりに寄与することの大きく2点である。コロナ禍でよりコミュニティの希薄化に危機感を抱いたこと、2年生の共生学系での実習で地域の交流の重要性に気付いたことが背景として挙げられる。また交流の材料にドローン操縦を選んだのは、いわゆるお年寄りの遊びとはかけ離れたものを通じて、新しいコミュニティづくりの在り方について探れるのではないかと考えたからである。



プロジェクト③

フールドリンクNo.2

実施日 2022年7月2日(土)

参加者数 親子連れ9組、大学生8人、留学生7人、大人18人

実施内容

patonaグローバルビレッジ津雲台(以下、GV)の、「コミュニティラボ」にて、フールドリンクを通じて住民の方々の交流の促進を目的に実施した。フールドリンクの種類の一つのコーヒーは、GV内の「ハレとケ」のコーヒー豆を使用させていただき、「大阪大学コーヒー愛好会」にドリップ、ドリップ体験という形で協力していただいた。また、当日はドリンクの他に、塩サブレとスコーンも無料配布、同時に「さぼちむ(学生チーム)」のパンフレットも手渡した。



プロジェクト④

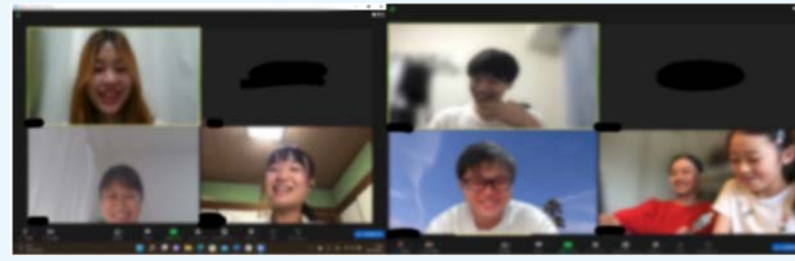
夏休みの宿題を終わらせたい会

実施日 2022年8月5日(金)

参加者数 中学生2名、小学生1名

実施内容

オンライン会議システムZoomを用いて、小中高生の夏休みの宿題を大学生と一緒に進める企画。大阪大学の学生を中心とした教育団体「SUIT」のメンバーと学生チーム「さぼちむ」のメンバーが協同で、大学生側として参加。小中高生側としては、前回のフールドリンクの企画同様、教職員寮のあるグローバルビレッジ津雲台と、patonaグローバルビレッジ津雲台の入居者を対象としていたが、オンライン開催ということもあり、本イベントでは対象をより広く広げた。



50周年記念 学生プロジェクト

「人科50周年記念学生プロジェクト」は、学生の自由で、独創的な発想に基づく、人間科学部・人間科学研究科50周年を記念し、人科生のつながり、交流が促進されるようなメモリアルな「もの」、「こと」(空間、システム、アートなど)を公募し、最も優秀な企画を実現させるプロジェクト。

最優秀賞 参加型アート 「結ぶ、繋ぐ、結いなおす」

田邊 匠さん、澁谷 純子さん、FU YUEさん、YUN YAJINGさん

準優秀賞 「オープンボード」プロジェクト

福井悠斗、峯岸優太、趙夢盈、陳重道、陳子昀、張鈺琦、北村舞那



大阪大学大学院人間科学研究科

附属 未来共創センター